

『年越の大祓式』の御案内

『大祓』とは、毎年六月と十二月に行われ、日常知らず知らずのうちに犯している過ち・心身の罪穢を「人形」に移し、祓い清める日本古来よりの神事であります。罪とは悪いことをした罪ではなく身体を包み隠してしまふことであり、穢とは汚いことではなく神様から戴いた生命の気を枯らしてしまうことで、様々な病氣や悩み・苦しみの原因とされます。

氏子崇敬者の皆様には新年を迎えるにあたり、大神様の御心になう清く明るく正しい心身に立ち返り、大神様の御神徳を賜り何卒御壮健に過ごされますように『年越の大祓式』と、その年の御加護に感謝する『歳晚祭』を十二月第四日曜日午後三時より執り行いますので、ご参列くださいますようお願い申し上げます。

※尚、参列出来ない方も各自、左記の通りお祓い頂きますようお願い申し上げます。

【お祓いの仕方】 この神事は年末に行う儀式です。

◆参列される際は、神事で使用しますので配付した形代をご持参ください。

◆参列出来ない方は、ご自宅において一人一枚の人形で、それに悪しきものを移すように頭から足まで全身を(特に不調の所は念入りに)撫でぬぐい、その後、人形に三度息を吹き掛け、最後に氏名と年齢を記入し、袋に納めます。

車形は車の内外を撫で、車輛番号・運転者名を記入して袋に納めます。

終りましたら、申込書(袋)に住所・氏名(代表者の下に家族の人数)を記入し、人形・車形と大祓の初穂料(お気持ち)を入れ、事前に神社にお持ち頂き、皆様の身代わりとしてご祈祷しお祓い申し上げます。または初詣の際にご持参くだされば、改めてお祓い致します。

◆ご都合にて来社が困難な場合は、郵送にてお受け致します。

◆人形・車形をお求めや不足の際は、神社にご連絡ください。

◆神事終了後、お申込みの方には、大祓神符と茅の輪御守・各自の大祓身守を授与致します。

【人形・車形 記入の仕方】

The diagram illustrates the layout for writing information on the human figure and vehicle forms. The human figure form is a simple outline of a person, with the text '氏名・年齢' (Name and Age) written inside. The vehicle form is a simple outline of a car, with the text '車両番号' (Vehicle Number) and '運転者名' (Driver Name) written inside.

秋保総鎮守 秋保神社

〒九八二―〇二四三

仙台市太白区秋保町長袋字清水久保北二十二

電話 〇二二―三九九―二二〇八